

# 『レゴ®シリアスプレイ®メソッドと専用教材を用いたワークショップ』

## <コンストラクショニズム>

レゴ®シリアスプレイ®は、2000年代初頭に当時レゴ社教育部門の責任者であったロバート・ラスムセン氏がマサチューセッツ工科大学メディア研究所のシーモア・パパート教授が提唱した教育理論「コンストラクショニズム」※を基に、2001年完成させた企業向け教育プログラムです。レゴ・ブロック®を使って、個人の内面にある言葉では伝えづらい内容を可視化し、相手に語り（共有）、相手に伝えるべきことに気づく、組織力向上ワークショップの教育プログラムです。「コミュニケーション能力」「チームワーク力」などを理解するとともに、気づいていなかった「本当の自分」を理解します。

※ 手と脳が連携を取りながら、新しい知識を構築する「何かをつくることで学ぶ」という考え方



## «導入例»

NASA、Accentrure、Alstom、Behringer Ingelheim、Coach、Given Imaging、L'Oreal Japan、Microsoft、Novartis、Nihon Pall、Trend Micro、Synthess（現在 J&J 傘下）、Volks Wagen 等  
凸版印刷、味の素、アシックス、KADOKAWA、コクヨ、博報堂、トヨタ自動車、JTB、日立システムズ、富士通、三井不動産 S&T、メタルワン、西部技研、船井総研、武田バイオ、正興電機製作所、パルコ、日東電工、横河電機、グリーン、福岡地所、人事院公務員研修所、JICA・海外青年協力隊、福岡市役所、北九州市役所、糸島医師会、日本青年会議所、日欧産業協力センター、東京芸術劇場、グロービス経営大学院、九州アジア経営塾、早稲田大学、九州大学、九州工業大学、東洋大学、関西学院大学、神奈川工科大学、御茶ノ水大学、実践女子大学 ほか